

# 令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 医療人材課  
 担当名: 看護・医療人材担当  
 内線: 3532

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
S65	高度・専門分野における看護師育成推進事業費		一般会計	衛生費	医薬費	保健師等指導管理費	看護指導費	
事業期間	平成19年度～	根拠法令	がん対策基本法、看護師等の人材確保の促進に関する法律、精神保健福祉法		針路	03 介護・医療体制の充実	SDGsゴール	3
					分野施策	0304 医師・看護師確保対策の推進	SDGsターゲット	3-8
1 事業の概要	高度・多様化する医療や医療を提供する場が拡大する中、高度な専門知識と技能を備え、指導的な役割や医師からのタスクシフトを担うことができる認定看護師・特定行為研修修了者を育成することで、指導的役割を担う看護師の育成と確保を促進し、県内の高度・専門的な医療提供の体制を図る。  ウ 助産師出向支援導入事業 委託料が見込みを下回ったことによる減額 △1,004千円		5 事業説明 (1) 事業内容 ア 認定看護師資格取得・特定行為研修受講等支援事業 28,803千円 (ア) 認定看護師資格取得・特定行為研修受講支援事業 (対象50人) 認定看護師教育機関に入学した看護師、特定行為研修を受講する看護師を対象に費用の一部を補助する。 (イ) 認定看護師・特定行為研修受講看護師活用事業 (認定看護師等派遣75回) 県内の看護レベルを向上させるため県内医療機関に認定看護師等を派遣し、専門的な知識、技術の普及を図る。 (ウ) 認定看護師・特定行為研修受講看護師育成補助事業 (補助対象15人) 認定看護師等の教育機関に看護師を派遣する病院に対して派遣中の人件費の一部を補助する。 イ 専門分野の看護師研修事業 751千円 訪問看護研修 訪問看護ステーションの管理者や教育指導者に対し研修を行うことで、在宅医療の充実、推進を図る。 ウ 助産師出向支援導入事業 2,192千円 → 1,188千円 助産実践能力の強化、助産師就業の偏在是正を図り、周産期医療提供体制の整備充実を図る。 (2) 事業計画 高度・多様化する医療や医療を提供する場の拡大する中、医療現場に従事する看護職の養成確保のみならず、その資質向上を図るとともに、医療現場において熟練した知識・技術、専門的な知識を備え指導的役割や医師からのタスクシフトを担うことができる看護師の育成と確保を促進し、県内の高度・専門的な医療提供体制を整備する。 (3) 事業効果 県内の看護の質の向上が期待される。地域包括ケア、医師の働き方改革に伴うタスクシフト/シェアの推進が図られる。 【活動指標 (アウトプット)】 ア (ア) 認定看護師資格取得・特定行為研修受講支援者数 (イ) 認定看護師等派遣回数 (ウ) 補助件数 イ 研修参加者数 ウ 出向件数 【成果指標 (アウトカム)】 ア (ア) 県内特定行為研修修了者数 R8:610人 (予定) (イ) これまで在籍がない分野に属する認定看護師、特定行為研修修了者を新たに獲得した施設数 (ウ) 認定看護師等を中心としたチーム医療を提供している病院数 イ 医療的管理について対応可能と答えた訪問看護事業所の割合 ウ 県内診療所就業助産師増加割合 (4) 補正の概要 助産師出向支援導入事業の委託料が見込みを下回ったことによる減額 △1,004千円					
2 事業主体及び負担区分	【厚生労働省】 医療提供体制推進事業費補助金 ウ (国10/10、県0)							
3 地方財政措置の状況	なし							
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×0.2人=1,900千円							
予算額			財 源 内 訳				一般財源	補正後の 予算額
決定額	△1,004	△1,004					0	30,742
現計額	31,746	2,192	29,554				0	

## 事業内訳書

事業名	高度・専門分野における看護師育成推進事業費		
単位事業名	助産師出向支援導入事業	予算額	△ 1,004千円

### ○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 医薬費補助金	△1,004	—	【厚生労働省】 医療提供体制推進事業費補助金 補助率 定額
合計	△1,004	—	

### ○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	△1,004	—	助産師出向支援導入事業の委託料が見込みを下回ったことによる減
合計	△1,004	—	